

# ナショナル 7石 1Band T-55形



## 回路構成

1バンド、7石、1グイオードで、局部共振回路は自動。低周波増幅2段となつている。スピーカは5.5センチの小形を使い、電源は006Pの9V。

## 測定結果

感度特性は、S/N=30dBで64dB前後だし、最大感度でも38dB前後だから、この種のポケットブルとしては非常によい方である。ただし、中波オンリーになつているので、短波も同時に1本のフェライトに巻いてある機種

### 感度特性



(第1図)

とすぐ比較してはならない。

なお感度差は少なくてよい。

出力は、無ひずみでも120mWだから、このタイプとしては十分である。

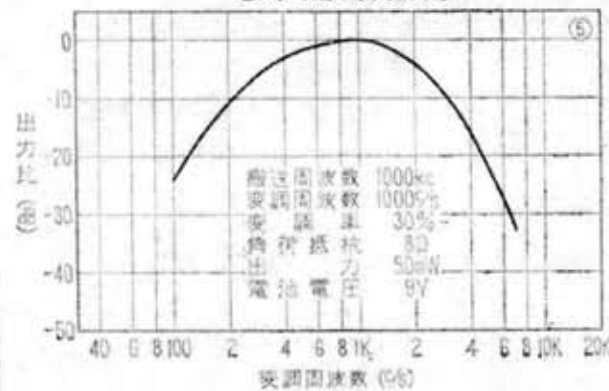
妨害特性は、イメージ、中間周波ともよくなつている。イメージのうち、受信周波数が1Mcから

1.4Mcの間カーブが切れているのは、測定できなかったからである。

ひずみは、中信号(74dB)を入れたときの1000kcでの値が2.3%だからよい。

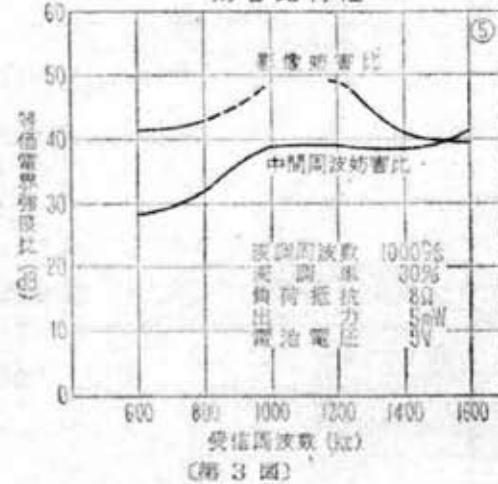
選択度は左右少し不釣合だが、このくらいは実用上さしつかえない。通過帯域幅は5.9kc。

## 電気的忠実度特性



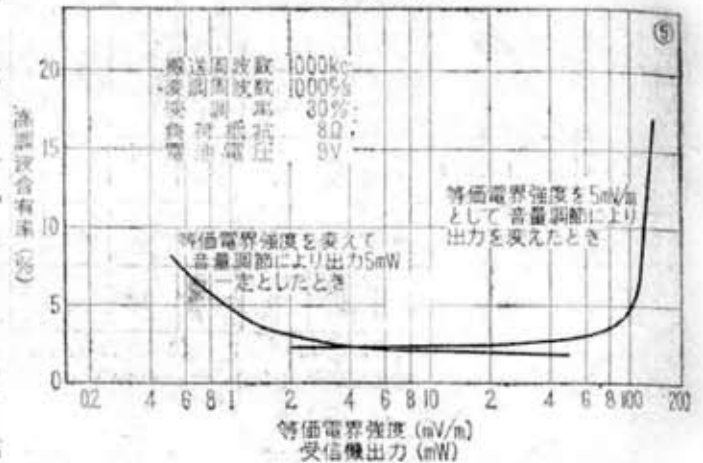
(第2図)

## 妨害比特性



(第3図)

## ひずみ特性



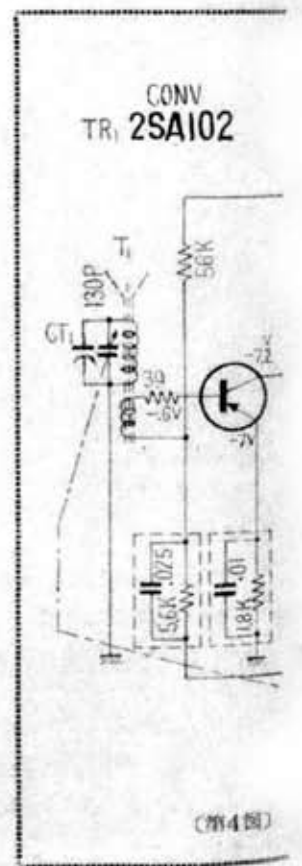
(第4図)

電気的忠実度は、ポケットブルとしてはふつうのカーブであるし、AVC特性も32dBあつてよい。

## その他

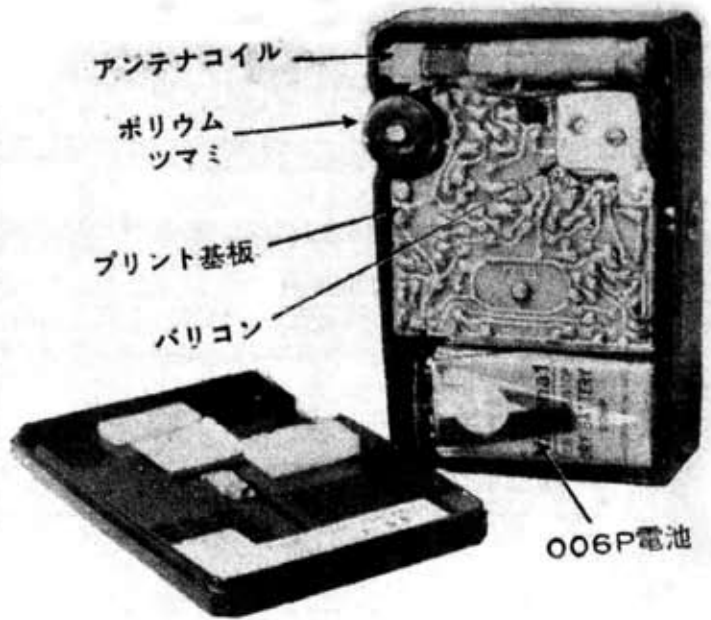
外観は、黒を基調としたシヤレたデザインで、ポケットブル・タイプ。パリアコンはポリパリの17mm角という超小形のものをを用いている。

外形寸法は幅63×高さ97×奥行27.5(mm)。

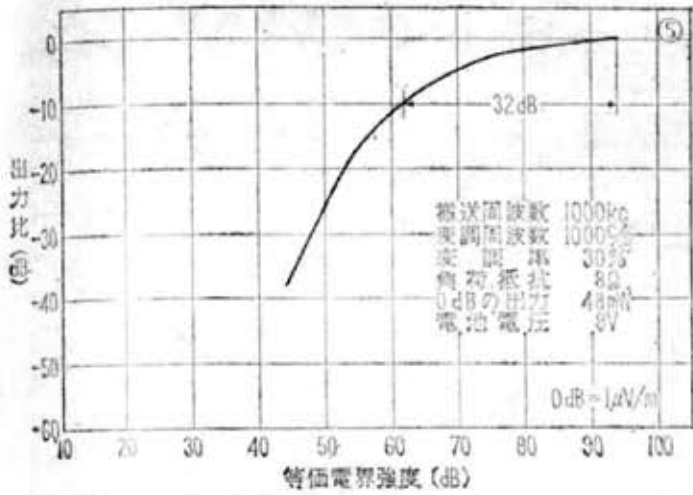


(第4図)

現金正価 6,500 円

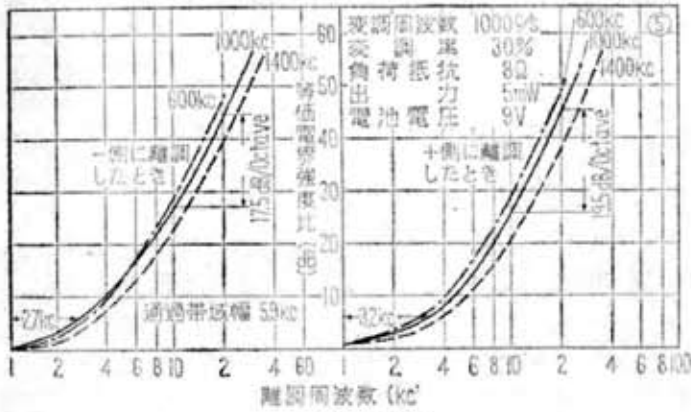


AVC特性



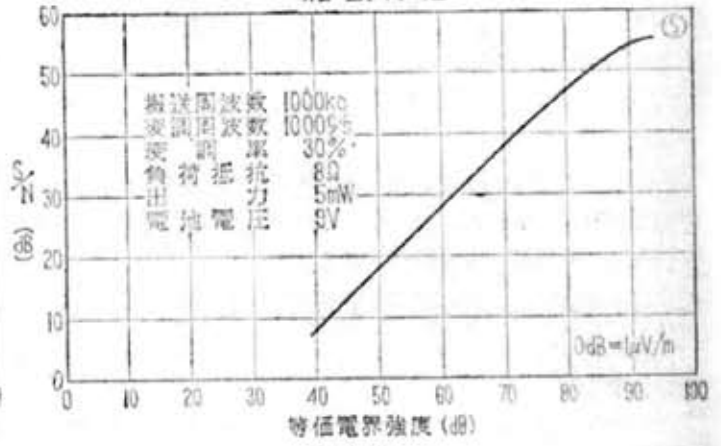
(第5図)

選択度特性



(第6図)

雑音特性



(第7図)

